

地域中小企業知的財産支援力強化事業

平成30年度予算額 **1.7億円（2.0億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 中小企業の知財保護・活用による成長促進に向け、中小企業の様々な課題や地域特性等に応じたきめ細かな支援を行うためには、地域に根付いた支援者が自発的に連携・補完しつつ、効果的な知財支援に取り組むことが重要です。
- このため、意欲の高い地域の支援機関等から先導的・先進的な知財支援の取組（アイデア）を集め、その実施を補助することにより、地域の知財支援体制の構築、連携強化等を図ります。
- これにより、優れた取組事例を全国的に共有し、他地域への新たな取組の普及・展開を図ります。

成果目標

- 27年度から31年度までの5年間の事業であり、最終的には、普及促進を通じ、優れた取組事例を他地域で20件(5年間)展開することを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

- 経済産業局等が以下の先導的取組を募集し、事業の必要経費を補助します。
- ① 地域経済への裨益が見込まれる先導的仕組みづくり等を重視した取組。
 - ・補助率：1/2
 - ・補助上限額：なし(地方公共団体が1/4を負担した場合に補助)
 - ・例) 製造業とデザイナーのマッチングによりデザインによる製品の付加価値向上及び新ブランドを構築する事業 等
 - ② 広域の連携した先導的仕組みづくり等を重視した取組。
 - ・補助率：定額
 - ・補助上限額：1,000万円
 - ・例) 広域の大学及びTLOが連携し、中小企業や他地域の大学とのマッチングや事業化支援等の仕組み作りを行う事業 等